

恭賀新年

磐城立憲新報

發行所 福島縣磐城市平町七番地
社報新憲立城磐

日行發 每月十五日一日
定額 一月一元二角五分
半年 六元五角
一年 十二元
郵費 在內
廣告 特別優待
印刷 小泉宗雄

年頭所感

國民として千載一遇の天下萬民皆萬々歳を歡呼して皇運國威の隆盛繁榮を祈り奉る。御大典御即位の大禮を行せ給ふ萬民忘れ難き昭和三年をこゝに送り、年改まり四年の新春を迎へることになった。而し乍ら世上荒れ亂れる不況の魔風は津々浦々に亘り、以前として取り残されてある。人皆深刻なる不況に戦々恐々として悲鳴をあげつゝある。

金融機關たる銀行會社は各所に休業の止むなきに至り産業開發の不振をきたし、財界は全く行き詰りとなり、亦世相を顧り見れば、國の柱石たる行政機關は如何!!! 徒に政權爭奪のみに没頭し、政治は益々情落の渦にまき込まれ、人心は亦いよゝゝ悪化し、やゝもすれば危険思想の中毒を受けたまゝ、臣民ならざる不逞の惡漢が各所に跋扈せるを遺憾とする。

我々國民は昭和四年を期し一層の發奮をなす臣民たる道に勇往邁進すべきである。

平町 藤沼平次郎	川部村長 兒玉萬平	江名濱町長 河野嘉藏	縣會議員 古川傳一 植田町	縣會議員 山崎吉平 飯野村	平町 中野甲藏	小名濱町 小野晋平	植田町 金成通
福島農工銀行支店	玉川村長 永井億彌	神谷村長 佐藤久三郎	夏井村 鈴木源藏	平町 高橋龜松	關内油店 關内正一 平町	平町 諸橋元三郎	平町 諸橋守次
磐崎尋常高等小學校 校長 柴田正則	小田炭礦株式會社 社長 萩原申八	平町 加藤丈夫	平町 山崎與三郎	植田町 磐城無盡商店	山田村 秋山清太郎	山田村長 安島重三郎	平町 高階一郎

賀 平町會議員一同
正 柏原眞吾

平藝妓屋組合
平料理屋組合
平産業保險組合

湯本無盡會社
七十七銀行
石城銀行組合
平支店
矢吹醫院

荒川銀治
平町
阿博盛堂
平町
會川延太郎
平町
山本屋旅館
内郷村
四家又一
平町
赤心堂病院
高久病院

常磐と平銀の合併に 至る迄の經過大要

本行は地方財界の現状に鑑み、比率問題に就いて猛烈な預金者の利益擁護と財界なる論議を續けた結果、漸く安定とを期すべく銀行合く兩行との間一致を見出たの必要を痛感したので、得たので本行重役一行は一月十七日山崎頭取高岡取合併案件を携へ八日夜歸平縮役の兩重役は豫て相談中し翌九日午後一時より件案であつた常磐銀行と合併案を中心として本行重役會並に相沙を開始した所。先方に於て談役會を開き慎重審議を重し本行の意を誠とし、直ねた結果漸く協議一決したに合併の旨承諾したので、木村、新田の兩重役十八日日本行重役會並に相談は去る十日上水し先方重役役會を招集して水戸市に於て會見の上契約書を作成すける交渉經過頭末を報告するに至つたのであります。が承諾を得ると同時に合併該契約書は来る二十六日の準備の爲め十九日より一時臨時株主總會に提案して承休業することを決議し同日認を求め其の結果完全に合千餘一時半平銀に於ける預併が成立する次第でありま金者に百餘名の來行を願つす。尚比率引上げの爲め山て諒解を求めたのでありま、崎頭取は債權の回收保證のす。一方常磐銀行では十九意味を以て其の私有財産た日より本行の内容調査の爲る田地二十餘町歩を擔保にの三宅支配人外二名來平し提供しこれに對し他重役は直に本行に對する内容の調週帶責任を以て保證すると查を開始したのであるが其言ふことに決定したのであの間日數十二日を要して去りま、以上合併に至る迄のる十一月三十日大體の調査經過大要を申し上げ茲に皆樣を終了したのであります。の御諒解を偏に御願ひする其の後(去る四日)常磐銀行次第であります。

湯本某氏 お筆先を見て

拜啓私は湯本温泉神社のお筆先を拜見致しまして誠に痛快に堪へませぬ何卒其の二も拜見致したく一日千秋の思へであります。お筆先の名前は無くとも先日貴紙に筆跡されたる人とは何人も信じて居るのであります。例のお筆先の悪魔は定評ある不徳漢で一般町民も始んど手を焼いて居るやうな有様で彼の爲す事行ふ事のすべてが不正の事ばかりであります。然らば何故に此の悪魔を問はずにおくかと申すに第一のお筆先の奴は常識なく短氣にて二言目には狂的と化し恰も狂犬の如く故に相手にして如何なる事を仕出かすかと噛みつかれるのを厭ふのであります。何卒湯本をお助け下さい。彼の悪魔を湯温の神の御神威に依り退治せらるゝ様偏に願ひ上げ奉ります。充分御調査相成りたる儀とは確信致しますが尙深くお調べに相成れば實に驚くべき事件があると思ひます。私は其の一の御記事を見てさへ嬉しくなりました。尙町民の爲一層御調査下され例の悪魔を驅逐する事をお願いする次第であります。随分と刑事事件惹起の渾命にも陥るべき事もあります。愛町生 立憲新報社長 櫻貴下

御期待下さい 投稿原文

謹賀新年

川部村 小野魯平	川部村 加茂元吉	川部村 加納屋酒造店 中屋酒造店	請負業 中山吉之助 川部村	川部村會議員 小野喜美之助	川部村 小野寅藏	川部村 軍人分會長 蛭田喜一	植田町 常磐自動車 合資會社
川部村 産婆 小野佐代子	川部村 産婆 芳賀ヨシ	川部村 木原商店 木原義彦	川部村 五十石炭礦 五十石光太郎	川部村 園部彦次郎	勿來町 赤津庄兵衛	勿來町 牛乳舎 宮下謙一郎	川部村 緑川材木店 澤村藤平
川部村 田子嘉立	川部村 旅館 蛭田正一	川部村 中野新藏	勿來町 森重次郎	勿來町 小松作次郎 金成大五郎	勿來町 田口吳服店	勿來町 坂本淺次郎	勿來町 小松仙太郎
勿來町 舟生整骨醫院	勿來町 窪田信用購買利用組合	勿來町 秋元一吉	勿來町 和泉屋洋服店 後藤文一	勿來町 鈴木子之吉	勿來町 渡邊梅吉郎	勿來町 福田屋雜貨店	勿來町 瀧政之助 勿來軌道株式會社

賀正
入山探炭株式會社
湯本鑛業所

山野邊藥局
藥劑師 山野邊東次郎

河田鐵工場
主 河田梅吉

赤津修一

好間村
小田吉次

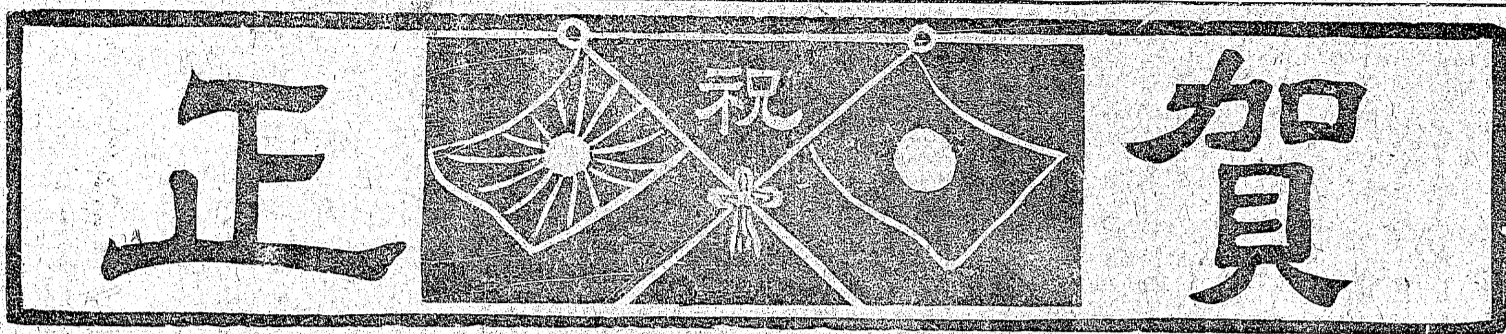
植田町
藤田淺之助

植田町
消防組頭
坂本龜太郎

神谷村
松本喜作

山田村役場
安島重三郎
秋山藏之助

湯本温泉
旅館料理屋組合



植田町 遠藤 義一	高久村 矢吹 清貞 本馬 佐源治	高久村 鈴木 兵十郎	高久村 鈴木 木薫	高久村 本馬 長之助	高久村 助役 本間 武	高久村 村長 鈴木喜太郎	好間村 小田 吉次
植田町 片岡 醫院	植田町 郵便局 長 長上 守一	植田町 安田屋 吳服店	植田町 大野 牛乳舎 大野 武春	植田町 月山セメント瓦工 業所 小宅 金四郎	植田町 山田屋 本館 山田屋 別館	植田町 秋山 市造	植田町 藤田 淺之助
泉村 大平 自動車部	泉村 田子 福松 藤野屋 旅館	植田町 高木 五郎	小名濱町 小名濱大綱漁場 軍司 二郎	小名濱町 鈴木 本 樋口 木 速保 榮	神谷村 渡邊 常彌	神谷村 大場内科小兒科醫院	植田町 消防組頭 坂本 龜太郎
平町杉平 坂本 商店	植田町 前田 醫院 院長 前田清美 電話二二四	小名濱町 立花 雄七	小名濱町 水野技藝女學校	平町 平旅館組合	平町 根本 品藏	平町 中川製材工場	神谷村 松本 喜作
村會議員 坂本 彦登	村會議員 秋山 兵部 川原 吹傳吾	村會議員 鈴木 順平 小野 保吉	村會議員 蛭田 鐵助 北郷 新之助	村會議員 大井川 拾藏 大井川 淺之助	山田村會議員 下山田 丑藏 大平 芳介	山田村役場 安島 重三郎 秋山 藏之助	佐川 小野 末吉
植田町 丸三運送店	植田町 植田藝妓屋組合	湯本町 若松 幸藏	湯本町 公周旋業 先崎集惠	仁壽生命保險平監督所長 小野 長吉	小名濱町 二本松電氣株式會社 小名濱 支店	平町 山崎台名會社	湯本温泉 旅館料理屋組合

賀正
入山探炭株式會社
湯本鑛業所
山野邊藥局
河田鐵工場
赤津修一

命にも陥るべき事もあり
愛町生
立憲新報社長 櫻貴下
常警自動車
合資會社
川部村
綠川材木店
澤村 藤平
勿來町
小松 仙太郎
勿來町
瀧 政之助
勿來軌道株式會社

謹賀新年

請負業 荒川銀治 平町	請負業 猪狩菊三郎 平町	請負業 前澤文太郎 平町	請負業 佐々木健一郎 平町	請負業 江口忠一 平町	平町 最上龜太郎	平町平水道課長 香野利一	平町 町長伏見彦衛
平町 阿博盛修堂	平町 清光堂書店	平町 西村屋藥店	旅館 住吉屋本店 平町	平町 佐藤材木店 佐藤藤助	平町 織田材木店	請負業 丹野幹之丞 平町	東部電力株式會社 平營業所長武田精一 平町
平町 會川延太郎	平町 遠藤帽子店 藤内祐成	平町 中野吳服店 和久井屋漆器店	平町 大谷要治郎	平町 警城共濟病院	平町 加納五郎	平町 金光堂時計店	平町 阿部治作
平町 山本屋旅館	平町 佐藤齒科醫院	平町 大一屋商店	平町 鶴屋洋品店	平町 藤市遠藤市松	平町 なかや洋服店	平町 三井自動車部	平町 玉川屋酒店
平町 內鄉村 四家又一	平町 內鄉村 佐藤材木店 佐藤三平	平町 警城工業商會 中村佐治助	平町 額賀廣次	平町 阿部唯次郎	平町 草野七五三之助	平町 金成醫院	平町 武藏鐵工所
平町 赤心堂病院 高久病院	平町 坂田金物店	平町 工藤源吉	平町 渡邊材木店 渡邊留三郎	平町 堺屋小間物店	公周旋 滑川敏之助 平町	平町 大黒屋勝次商店	平町 早川材木店

賀
平町會議員一同
正
柏原眞吾

平藝妓屋組合
平料理屋組合
平產業保險組合

湯本無盡會社

石城銀行組合
平支店

矢吹醫院

磐城憲法行

共稅郵價定日行發
部一平一 每月十五日一
券ケケ部 金
代分年 月
一 二金二十
劃劃一十
增引圓錢
行發
平郡城石縣島福
憲立城磐

植田町
金成通

平町
諸橋守次

平町
高階一郎